

# 1 「お金を使う」とは？ 収入と支出のバランスを考える

5時間分の授業の導入となる授業。マンガや「生活設計・マネープランゲーム」で身近な「家計」についての「疑似体験」をさせることで、自分自身とお金・金融・経済との関係を実感させる。「貯める」と「借りる」への関心を高めさせ、のちの4時間の学びのモチベーションづくりへとつなげる。

【単元名】

## 収入と支出のバランスを考えよう

### 育てたい力

- どのような力が身に付くか** お金を使う「支出」という行為自体が、「収入」という裏付けがあってはじめて成り立つことに気づき、収入と支出のバランスを意識できるようになる。
- 自分自身の変化** お金を使う場面において「本当に必要か」「金額は妥当か」などといった意識を持つことができるようになる。
- 他者や社会との関わり** 社会で生きていくためには、様々なお金の使い方を知ることが必要であることに気づく。

### 導入マンガの解説

お金の使い方は個人的な問題ではあるが、「収入」と「支出」の正しい理解を持たないまま、ただ「使う」という行為だけを覚えてしまうと、支出についての確かな判断と選択、バランスの取れた収支計画を身に付けられないまま、浪費を繰り返す生活に陥る可能性がある。「お金を上手に、賢く使う」という意識を持てるようになる授業を心がけたい。

\*クイズは10ページ「モデル指導案②」で実施する際にご使用ください。  
\*「モデル指導案②」に対応した生徒用ワークシートは、デジタル教材としてインターネット上で配信しています。

導入クイズ1 買い物をした時、その場で税金として支払う、買った金額の5%のことを何と言うでしょう？

- 1 所得税
- 2 消費税
- 3 地方交付税

導入クイズ2 これから大人になって、どのような生活をしたか考え、計画することを何と言うでしょう？

- 1 生活設計
- 2 人生相談
- 3 放浪

導入クイズ3 家庭の収入や支出のことを何と言うでしょう？

- 1 お小遣い
- 2 家計
- 3 貯蓄

## ワークシート WORKSHEET

解答例 解説ポイント

### Work 1 生活設計・マネープランゲームを体験してみよう！

(1) ゲームで体験した、あなたの人生を書いてみよう。

- 高収入だが、出費の多い生活をして家を買ったので、最後は貯蓄がマイナスだった
- 低収入だが、出費の少ない生活をして、ローンを上手に使うなどして貯金もできた

(2) 収入に見合った支出になりましたか？

- 収入が多かった(少なかった)が、その分支出も多かった(少なかった)
- 収入が少ないにもかかわらず、支出の多い選択をした

(3) 人生の選択は満足のものでしたか？

- 貯金ができず残念だった ●自動車は安い方にすればよかった ●コツコツと貯金できた
- 仕事もプライベートも充実してよかった

(4) 改善すべき点はどんな点だと思いますか？

- 支出を抑える ●少しでも貯金しておく ●ローンを上手に利用する
- 保険に入っておく ●家や車など大きな買い物は計画的にする

### Work 2 お小遣いの使い方を考えてみよう！ あなたがいま、欲しい物をいくつか思い浮かべてください。

(1) 3,000円あったら何を買いますか？

マンガ、本、CDやDVDソフト、お菓子、文房具、貯める

(2) 10,000円あったら何を買いますか？

ゲームソフト、(1)で挙げたものを複数買う、貯める

(3) 買いたい物が10,000円では足りなかったらどうしますか？

貯める、違う物を買う、お小遣いを前借りする、値切る、お手伝いをして親に買ってもらう、買わない

### Work 3 今日の学習で分かったことや印象に残ったことなどを書いてみよう！

(1) 分かったこと

- 生きていくには様々なお金が必要 ●収入あつての支出 ●貯金は大切
- 思い出が増えるのも大切

(2) 印象に残ったこと

- お金は足りないけれど高額な買い物が必要なことがある ●思い出が増えるとうれしかった

(3) 分からなかったこと・もっと知りたかったこと

- ローンの利用法
- 貯めてから買う、借りて買う、どちらがいいのか？

#### 解説のポイント

自分の「お金の使い方」を客観的に見る機会としたい。収支のバランス、選択の合理性に気付かせる。

#### 解説のポイント

お金に関わることだけでなく、「思い出ポイント」など、豊かな生活を送ることができたか、についても考えさせたい。

#### 解説のポイント

身近なお小遣いも金額(収入)によって使い方が変わってくることに気付かせる。「使わずに貯める」という選択肢も認める。

#### 解説のポイント

借金が多すぎでは問題だが、家などの高額な物はお金を貯めるのに時間がかかり、必要な時に購入できないこともあるので、ローンも有効な方法であることに気付かせ、2時間目につなげる。